

第66回京都コンテストコンテストレビュー

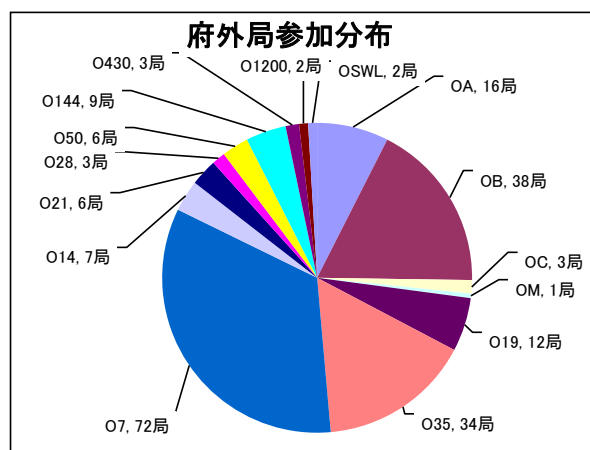
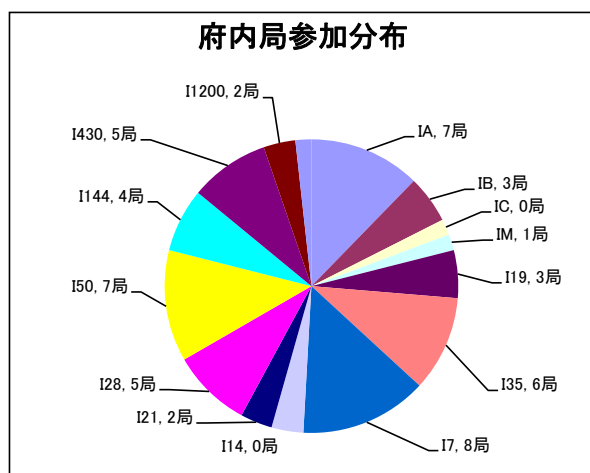
2022年2月5日（土）20：00～2月6日（日）16：00

京都コンテストは1.9MHzから5600MHzと幅広く各バンドで運用時間が区切られているため、どのような時間帯でどのバンドに参加するかが入賞の鍵になります。このコンテストレビューでは、今回及び過去10年間に参加された各局のサマリーやログ情報を基に参加者の動向や統計的な資料を示し、また入賞の方々についてはより詳しい分析を行いました。また入賞の各局からは、コンテスト参加時のノウハウ等をコンテスト参戦記として寄稿して頂きました。

1. ログ提出局数の分布について

第66回京都コンテストでは有効な府内局のログ提出（チェックログを含む）は59局、昨年からチェックログが、2局増の参加局となりました。昨年は府内局のSWL部門の参加がありましたが、今年はなく、2400MHz、5600MHz、部門はエントリー一局がありませんでした。今年も府内局についてはコンテストレビューを参考にされた参加者が多かったのか、ログ提出部門が分散されどのバンドも比較的入賞がしやすかったと思います。特に優しかった部門としては、マルチC、M、SWL部門となりました。

参加部門	参加部門コード	参加局数
府内局マルチA部門	IA	7
府内局マルチB部門	IB	3
府内局マルチC部門	IC	1
府内局マルチマルチ部門	IM	1
府内局1.9MHz部門	I19	3
府内局3.5MHz部門	I35	6
府内局7MHz部門	I7	8
府内局14MHz部門	I14	2
府内局21MHz部門	I21	2
府内局28MHz部門	I28	5
府内局50MHz部門	I50	7
府内局144MHz部門	I144	4
府内局430MHz部門	I430	5
府内局1200MHz部門	I1200	2
府内局SWL部門	ISWL	1
府外局マルチA部門	OA	16
府外局マルチB部門	OB	38
府外局マルチC部門	OC	3
府外局マルチマルチ部門	OM	1
府外局1.9MHz部門	O19	12
府外局3.5MHz部門	O35	34
府外局7MHz部門	O7	72
府外局14MHz部門	O14	7
府外局21MHz部門	O21	6
府外局28MHz部門	O28	3
府外局50MHz部門	O50	6
府外局144MHz部門	O144	9
府外局430MHz部門	O430	3
府外局1200MHz部門	O1200	2
府外局SWL部門	OSWL	2



その他 チェックログ 失格者 9ログ

2. コンテストログ提出局推移

ここ数年の中でも最も参加局が多かった第 60 回の 297 ログですが、今年のログ提出数 280 ログとなりました。

また、チェックログ、失格局 9 局を除くと、全体では 271 局で昨年と比較して 5 ログ減少しました。

府内局では 57 局で昨年と比較して 2 ログ増でした。

府外局では 214 局で昨年と比較して 8 ログ減少しました。なお今年も昨年同様、コロナ禍のため外出を控えた局が多く、参加局は横ばいの状況でした。

今年の特徴として、昨年と比較すると提出局が増加した府内局の部門はマルチ A 部門、1.9MHz 部門、28MHz 部門、50MHz 部門、144MHz 部門、430MHz 部門、1200MHz 部門の 7 部門でした。

また減少した部門は 6 部門で、その中でも参加局がなかった、もしくは 3 局以上減少したのは、3.5MHz 部門、の 1 部門でした。

府外については、マルチ A 部門、マルチ B 部門、14MHz 部門、21MHz 部門、144MHz 部門の 5 部門は増加したものの、それ以外の部門は現状維持、もしくは減少しました。

次年度も、このコンテストレビューを参考に、入賞できるよう頑張ってくださいと思います。

参加部門		部門コード	第63回	第64回	第65回	第66回
府内局	マルチA部門	IA	4	5	6	7
	マルチB部門	IB	1	1	4	3
	マルチC部門	IC	1	2	2	1
	マルチオベ部門	IM	1	2	1	1
	1.9MHz部門	I19	2	6	2	3
	3.5MHz部門	I35	5	9	9	6
	7MHz部門	I7	8	10	9	8
	14MHz部門	I14	3	2	4	2
	21MHz部門	I21	3	2	3	2
	28MHz部門	I28	4	2	4	5
	50MHz部門	I50	4	4	4	7
	144MHz部門	I144	4	3	3	4
	430MHz部門	I430	6	4	3	5
	1200MHz部門	I1200	5	2	1	2
	SWL部門	ISWL	0	1	0	1
	小計		51	55	55	57
府外局	マルチA部門	OA	14	16	14	16
	マルチB部門	OB	28	19	32	38
	マルチC部門	OC	1	4	3	3
	マルチオベ部門	OM	2	3	1	1
	1.9MHz部門	O19	15	10	13	12
	3.5MHz部門	O35	33	50	42	34
	7MHz部門	O7	52	50	84	72
	14MHz部門	O14	5	1	2	7
	21MHz部門	O21	1	3	2	6
	28MHz部門	O28	4	3	4	3
	50MHz部門	O50	6	11	7	6
	144MHz部門	O144	4	2	6	9
	430MHz部門	O430	6	4	3	3
	1200MHz部門	O1200	3	2	2	2
	SWL部門	OSWL	3	2	7	2
	小計		177	180	222	222
他	チェックログ他		11	10	4	9
合計			239	245	281	280

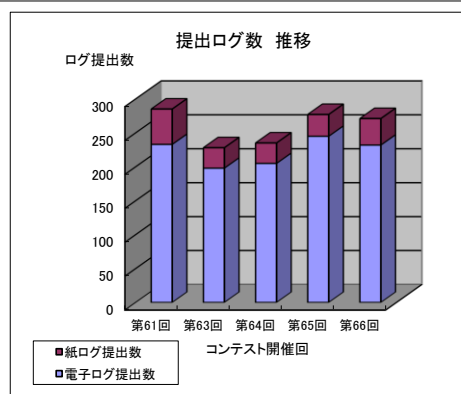
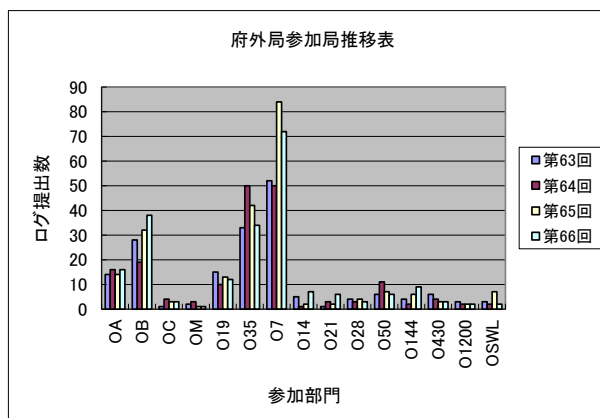
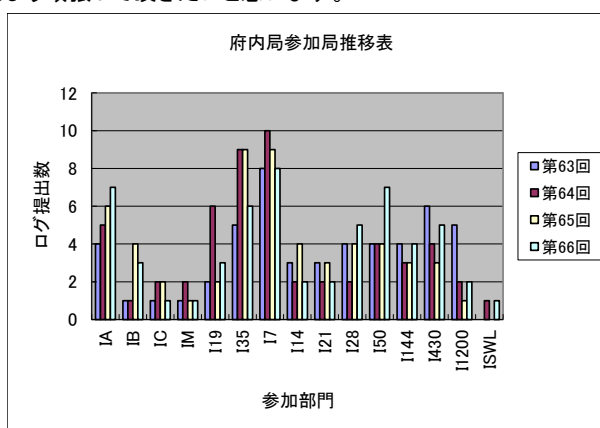
ログ提出方法の種別は以下の通りです。

年々、紙ログから電子ログへの移行が進んでいるものの

今年は紙ログ提出が増加しました。

京都コンテストは紙でのログ・サマリーも受け付けますが、審査効率化のため、極力、電子データでのご提出にご協力をお願いします。

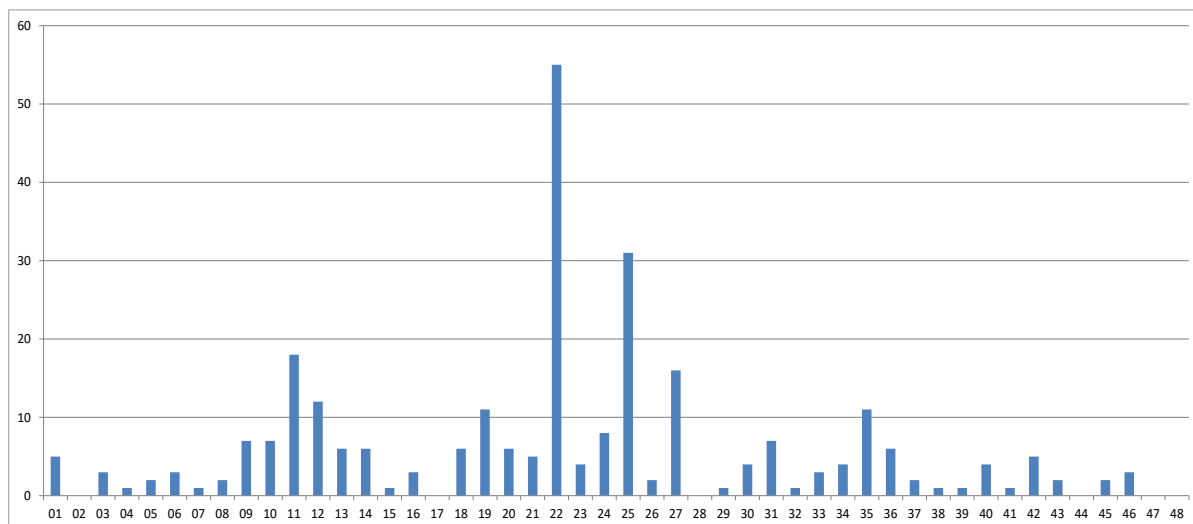
	第63回	第64回	第65回	第66回
電子ログ提出数	198	205	245	232
紙ログ提出数	30	30	32	39
計	228	235	277	271
(チェックログ除く)				



3. 都道府県別ログ提出数の詳細

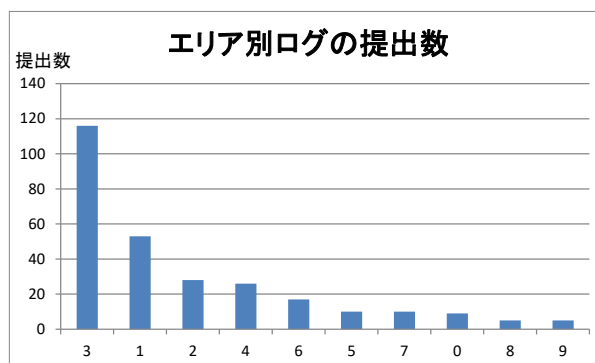
都道府県別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

府内局を除くと V/UHF の局数も加算される関西近県がやはり多いようです。大阪、兵庫、奈良、滋賀が多く、毎年提出がない和歌山県は、今年は 2 ログの提出があり、久しぶりに関西圏のログが出そろいました。次の 1 エリアでは、神奈川、千葉、東京、埼玉の順で昨年度と順位を入れ換え、また 2 エリアの岐阜、愛知、静岡県、4 エリアは広島県、岡山県、鳥取県、6 エリアは長崎県のログ提出が多いようです。各局有り難うございます。



4. エリア別ログ提出数の詳細

エリア別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。今回の傾向的は 3 エリアを除くと、1 エリア、2 エリア、4 エリア、次に 6 エリアが多くなっており、昨年と比較すると 7 と 6 が入れ替わっています。昨年同様、10 局以上となったエリアは、10 エリア中 7 エリアとなりました。今年は 6 エリアが大きく後退しています。上位の 1, 2 エリアは、変わっていません。1, 2 エリアは局数の多さからか、安定している様ですが、5, 7, 0 は、僅差となっています。

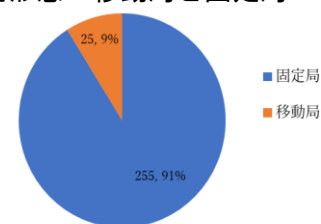


5. 運用形態について

運用形態は以下のとおりです。

今年はほぼ昨年同様、固定局が全体の 91%、移動局が 9%で、コロナ禍の影響が継続しており、移動局が少なくなりました。今年は天候に恵まれましたが冬場のコンテストは天候に左右され易いため、移動局に比べ固定局が大半を占めています。V/UHF 等高い山に移動すれば入賞できる可能性が高くなりますが、天候に留意し、遭難等事故のないように気をつけてください。

運用形態 移動局と固定局



6. 入賞者のログ分析

<府内局>

(1) ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	JF3PLF		480	582	260	218	42	151,320
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	40	49	31	28	3	
		3.5	108	121	53	47	6	
		7	202	225	74	63	11	
		14	28	38	28	23	5	
		21	13	17	12	9	3	
		28	12	19	13	10	3	
		50	29	41	19	14	5	
		144	39	56	22	16	6	
		430	9	16	8	8	0	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドB部門	JK3HFN/3		332	373	151	131	21	56,323
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	53	63	33	29	4	
		3.5	79	92	47	42	5	
		7	200	218	71	60	12	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドC部門	JM3GVH/3		46	61	25	19	6	1,525
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		144	35	47	17	13	4	
		1200	11	14	8	6	2	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局マルチオペマルチバンド部門	JK3YXR		104	125	70	61	9	8,750
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	28	37	25	22	3	
		3.5	76	88	45	39	6	
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペ1.9MHz部門	JH3QNH	1.9	49	58	33	30	3	1,914
府内局シングルオペ3.5MHz部門	JK3LZI	3.5	96	117	59	49	10	6,903
府内局シングルオペ7MHz部門	JF3LGC	7	177	195	68	59	9	13,260
府内局シングルオペ14MHz部門	JA3QOS	14	34	45	30	24	6	1,350
府内局シングルオペ21MHz部門	JA3QOS	21	34	48	33	26	7	1,584
府内局シングルオペ28MHz部門	JH4RAL/3	28	18	27	16	11	5	432
府内局シングルオペ50MHz部門	JN3RAZ/3	50	34	56	29	19	10	1,624
府内局シングルオペ144MHz部門	JN3RAZ/3	144	3	89	26	18	8	2,314
府内局シングルオペ430MHz部門	JF3SFK	430	24	39	20	16	4	1,950
府内局シングルオペ1200MHz部門	JQ3CEU	1200	3	5	4	3	1	30*1.5

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、マルチの申請漏れや過剰申告などを訂正して記載しています。そのため提出されたマルチ、得点と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、結果の訂正等はありません。

(2) 第一マルチ詳細

今回府内局の各部門入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。どのバンドでどこのエリアと

QSOLしているかが分かります。マルチマップは列が地域で、入賞者がバンドごとに獲得したマルチの地域を*で示しました。

周波数帯	地域 マルチ	周波数帯																																													
		1 福知山市	2 舞鶴市	3 綾部市	4 宇治市	5 宮津市	6 亀岡市	7 城陽市	8 長岡京市	9 向日市	10 八幡市	11 京田辺市	12 京丹後市	13 南丹市	14 木津川市	15 乙訓郡	16 久世郡	17 相楽郡	18 織喜郡	19 船井郡	20 与謝郡	21 北区	22 上京区	23 左京区	24 中京区	25 東山区	26 下京区	27 南区	28 右京区	29 伏見区	30 山科区	31 西京区	32 宗谷	33 留萌	34 上川	35 オホーツク	36 空知	37 石狩	38 後志	39 根室	40 十勝	41 釧路	42 日高	43 胆振	44 檜山	45 渡島	46 青森
CALL		C 0 2	C 0 3	C 0 4	C 0 5	C 0 6	C 0 7	C 0 8	C 0 9	C 1 0	C 1 1	C 1 2	C 1 3	C 1 4	C 1 5	G 0 3	G 0 6	G 0 8	G 1 0	G 1 2	G 1 4	W 0 1	W 0 2	W 0 3	W 0 4	W 0 5	W 0 6	W 0 7	W 0 8	W 0 9	W 1 0	W 1 1	S Y	R M	K K	S C	I S	N M	T C	K R	H D	I R	H Y	O M	A M		
1.9	JF3PLF JK3HFN/3 JK3YXR/3 JH3QNH						*	*					*		*		*	*	*	*								*		*		*						*	*								
3.5	JF3PLF JK3HFN/3 JK3YXR/3 JK3LZ	*					*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
7	JF3PLF JK3HFN/3 JF3LGC				*			*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
14	JF3PLF JA3QOS						*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
21	JF3PLF JA3QOS						*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
28	JF3PLF JH4RAL/3						*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
50	JF3PLF JN3RAZ/3						*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
144	JF3PLF JM3GVH/3 JN3RAZ/3						*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
430	JF3PLF JF3SEK						*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
1200	JM3GVH/3 JQ3CEU						*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
府内局設計		2	0	0	4	0	8	11	10	5	7	15	7	11	12	5	6	22	12	5	3	12	4	17	0	16	18	18	12	0	21	8	4	1	0	0	0	13	1	0	6	0	0	0	4	0	

[illegible]

※府内入賞局の方が QSO できていない地域マルチ

66 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、東山区、伏見区、上川、オホーツク、空知、後志、釧路、日高、胆振、渡島、大分、沖縄、小笠原

65 回 綾部市、宮津市、上川、オホーツク、空知、釧路、日高、胆振、渡島、沖縄、小笠原

64 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、宗谷、留萌、根室、日高、檜山、渡島、山梨 63 回 宗谷、留萌、根室、日高、檜山、徳島

62回 福知山、舞鶴市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、船井郡、宗谷、川上、根室、檜山、渡島、山梨、沖縄

61 回 舞鶴市、綾部市、船井郡、中京区、宗谷、留萌、根室、後志、十勝、胆振、渡島、小笠原

60 回 綾部市、城陽市、京田辺市、中京区 東山区 宗谷、留萌、根室、後志、日高、胆振、檜山、沖繩、小笠原

59 回 綾部市、宮津市、相楽郡、東山区、宗谷、上川、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、檜山、青森、宮崎

58 回 福知山市、南丹市、宗谷、オホーツク、空知、根室、後志、釧路、留萌、日高、胆振、檜山、秋田、福井

57 回 綾部市、久世郡、船井郡、東山区、宗谷、オホーツク、空知、根室、後志、胆振、渡島、沖縄、小笠原

56 回 長岡京市、宗谷、上川、根室、胆振、檜山、徳島、沖縄、小笠原

昨年は綾部市、宮津市、上川、オホーツク、空知、釧路、日高、胆振、渡島、沖縄、小笠原と11マルチでした。今年の府内局の入賞者が QSO できていないマルチは、次のとおりです。府内では舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区、東山区、伏見区の6市区、8エリアは、上川、オホーツク、空知、後志、釧路、日高、胆振、渡島の8マルチ、あと6エリアは大分、沖縄、その他 JD1 小笠原の計 17 マルチとなりました。

これらのうち、舞鶴市は記録なし、綾部市は JI3SZE の8QSO、東山区 JE3MQP/3 の2QSO の記録があります。他のマルチは電子ログ提出者の全ログにも QSO の記録はありませんでした。昨年に引き続き、宮津市は、QRV の記録がありませんでした。来年は乗り込み組の方も含め京都府内の各局は全市区郡からの QRV よろしく願い申し上げます。来年参加される皆さんは上記のQRVの可能性が少ない地域が聞こえてましたら、確実にマルチ獲得できるように頑張ってください。

<府外局>

(3)ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JE3VRJ		118	118	151	97	54	17,818
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	11	11	12	8	4	
		3.5	18	18	26	17	9	
		7	18	18	26	15	11	
		14	9	9	13	8	5	
		21	7	7	12	7	5	
		28	9	9	12	8	4	
		50	13	13	16	10	6	
		144	15	15	15	9	6	
		430	12	12	11	9	2	
		1200	6	6	8	6	2	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JF2FIU		70	70	94	59	35	6,580
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.8	10	10	11	7	4	
		3.5	17	17	24	16	8	
		7	20	20	26	15	11	
		14	6	6	8	5	3	
		21	3	3	4	3	1	
		28	5	5	8	5	3	
		50	5	5	8	5	3	
		144	3	3	4	2	2	
		1200	1	1	1	1	0	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JG1CFO		57	57	73	45	28	4,161
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		3.5	20	20	27	17	10	
		7	26	26	31	18	13	
		14	11	11	15	10	5	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JA5CBU		52	52	67	40	27	3,484
		(内訳)						
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	9	9	11	7	4	
		3.5	20	20	27	17	10	
		7	23	23	29	16	13	

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JR2AWS		51	51	68	42	26	3,468
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	10	10	12	8	4	
		3.5	19	19	28	18	10	
		7	22	22	28	16	12	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドC部門	JA3PYH/3		39	39	42	27	15	1,638
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		50	12	12	16	9	7	
		144	13	13	14	8	6	
		430	10	10	7	6	1	
		1200	4	4	5	4	1	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局マルチオペマルチバンド部門	JI4WHS		37	37	52	34	18	1,924
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.8	8	8	10	6	4	
		3.5	11	11	14	11	3	
		7	12	12	17	11	6	
		14	4	4	7	4	3	
		21	2	2	4	2	2	
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペ1.9MHz部門	JR2MIO/2	1.9	11	11	12	8	4	132
府外局シングルオペ1.9MHz部門	JP3ATM	1.9	10	10	12	8	4	120
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JA4MSM	3.5	21	21	27	17	10	567
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JR6CSY	3.5	20	22	27	17	10	594
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JH4FUF	3.5	19	19	28	18	10	532
府外局シングルオペ7MHz部門	JA4MSM	7	22	22	27	17	10	594
府外局シングルオペ7MHz部門	JR6CSY	7	21	21	27	17	10	567
府外局シングルオペ7MHz部門	JK2BAP	7	20	20	27	16	11	540
府外局シングルオペ14MHz部門	JK8PBO	14	12	12	17	11	6	204
府外局シングルオペ21MHz部門	JR3AAZ	21	8	8	13	8	5	104
府外局シングルオペ28MHz部門	JR3AAZ	28	7	7	10	7	3	70
府外局シングルオペ50MHz部門	JH3IDV	50	14	14	19	12	7	266
府外局シングルオペ144MHz部門	JH3IDV	144	15	16	15	9	6	240
府外局シングルオペ430MHz部門	JA3IUB	430	10	10	7	6	1	70
府外局シングルオペ1200MHz部門	JL3TMH/3	1200	11	11	13	9	4	143

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、提出された書類と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等
 が変化しない場合は、結果の訂正等を行っておりません。

(4)第一マルチ詳細

府内局同様、府外局入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。昨年の府外局入賞者で QSO できていない地域は舞鶴市、綾部市、宮津市、与謝郡の4市郡となっていました。今年は、舞鶴市、宮津市、中京区の3市区となり、QSO がない地域がへっています。

京都コンテストにおいては、福知山市、船井郡、与謝野郡は特にレアな地域となっており、QRV数が限られています。その次に綾部市、南丹市、久世郡、上京区がレアな地域となっていますが、今年はレアな地域でQRVがあり、いつもQRVがある地域で、QRVがなかったようです。レアな地域の局を見つけた場合は、確実にQSOしておきたい地域です。府内局は全地域運用できるよう積極的なQRVよろしくお願いします。

周波数帯	地域マルチ CALL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	総計
		福知山市	舞鶴市	綾部市	宇治市	宮津市	亀岡市	城陽市	長岡京市	向日市	八幡市	京田辺市	京丹後市	南丹市	木津川市	乙訓郡	久世郡	相楽郡	綴喜郡	船井郡	与謝郡	北区	上京区	左京区	中京区	東山区	下京区	南区	右京区	伏見区	山科区	西京区	
1.9	JE3VRJ																																8
	JF2FIU																																7
	JA5CBU																																7
	JR2AWS																																8
	J14WHS																																6
	JR2MIO/2																																8
	JP3ATM																																8
3.5	JE3VRJ	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JF2FIU	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16
	JG1CFO	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JA5CBU	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JR2AWS	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	18
	J14WHS	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
	JA4MSM	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JR6CSY	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JH4FUF	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	18
7	JE3VRJ							*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	15
	JF2FIU	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	15
	JG1CFO	*		*			*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	18
	JA5CBU	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16
	JR2AWS	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16
	J14WHS	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
	JA4MSM	*		*			*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JR6CSY	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	17
	JK2BAP	*					*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16
14	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8
	JF2FIU						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5
	JG1CFO						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10
	J14WHS						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4
	JK8PBO						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
21	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7
	JF2FIU						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3
	J14WHS						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2
	JR3AAZ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8
28	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8
	JF2FIU						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5
	JR3AAZ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7
50	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10
	JF2FIU						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5
	JA3PYH/3						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
	JH3IDV						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12
144	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
	JF2FIU						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2
	JA3PYH/3						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8
	JH3IDV						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
430	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
	JA3PYH/3						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	6
	JA3IUB						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	6
1200	JE3VRJ						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	6
	JF2FIU						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1
	JA3PYH/3						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4
	JL3TMH/3						*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
府外局総計		16	0	2	1	0	19	27	29	11	8	44	16	30	21	8	14	39	35	2	15	12	9	36	0	1	29	35	16	1	37	11	

※府外入賞局の方が QSO できていない京都府内マルチ

- 66 回 舞鶴市、宮津市、中京区
- 65 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、与謝野郡
- 64 回 綾部市、宮津市、城陽市、中京区
- 63 回 舞鶴市、南丹市、上京区、山科区
- 62 回 福知山市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、久世郡、船井郡、与謝郡、南区、伏見区、山科区
- 61 回 福知山市、綾部市、向日市、南丹市、久世郡、船井郡、山科区
- 60 回 綾部市、京田辺市、船井郡、中京区、東山区
- 59 回 綾部市、宮津市、綴喜郡、船井郡、与謝郡、東山区
- 58 回 福知山市、南丹市、船井郡、上京区、
- 57 回 綾部市、久世郡、与謝郡、東山区
- 56 回 福知山市、宮津市、長岡京市、南丹市、久世郡、与謝郡、上京区

7. 過去の入賞者の得点推移

第56回(2012年)から第66回(2022年)までの各部門第1位の得点の推移を今回まとめてみました。第60回(2016年)は京都コンテスト60周年記念の特別ルールのためV/UHFは例年と比較できない得点となっていますが、入賞するための目安の得点としてください。

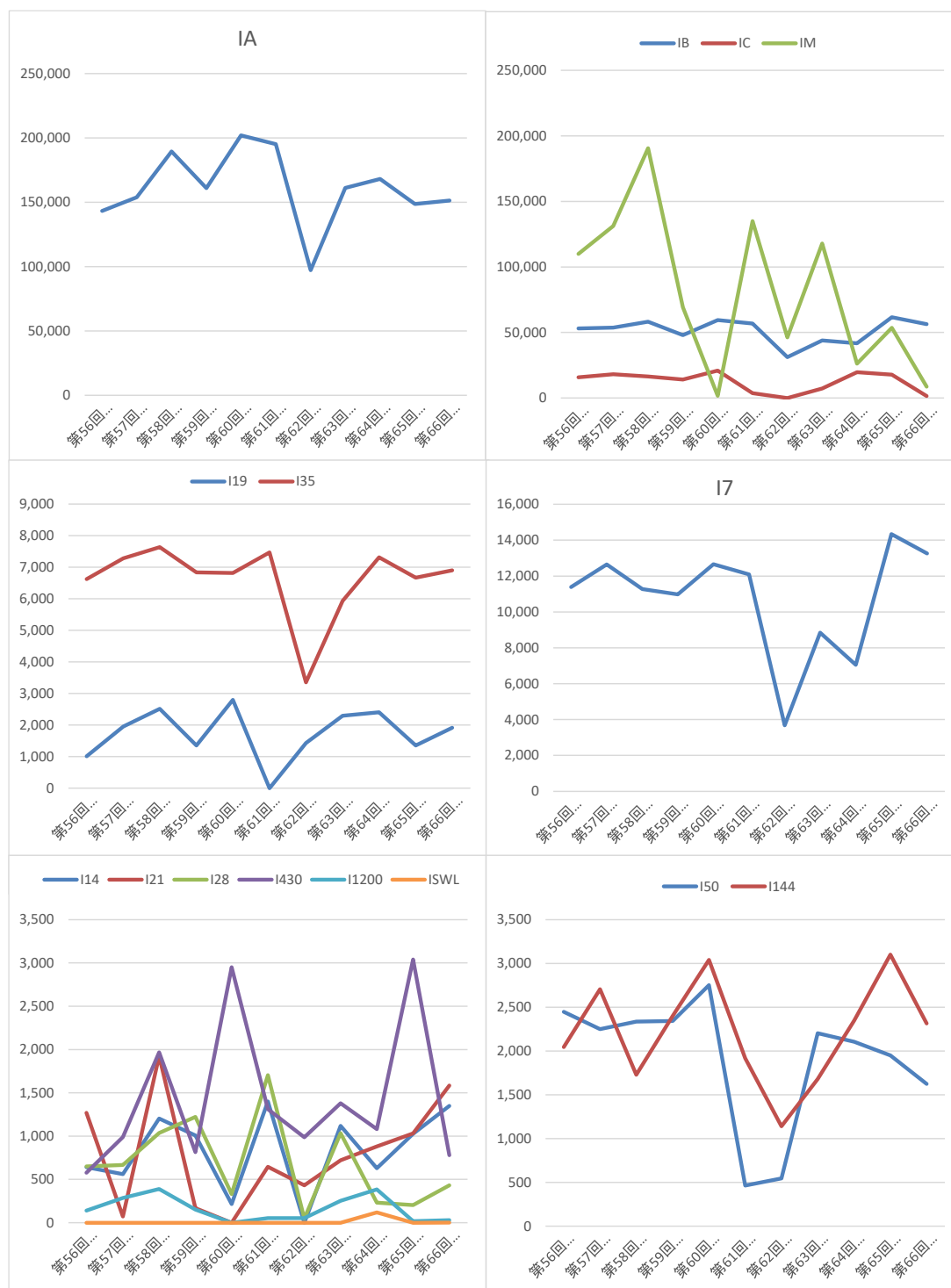
(1) 府内入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第56回 (2012年)	第57回 (2013年)	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	平均得点
1A	143,321 (J13JWV)	153,882 (J13JWV)	189,571 (J13JWV)	160,992 (J13JWV)	202,019 (J13JWV)	195,160 (JR2M10/3)	97,240 (JR2M10/3)	161,190 (JL3JRY/3)	168,210 (JL3JRY/3)	148,736 (JL3JRY/3)	151,320 (JF3PLF)	161,058
IB	53,067 (JA3QOS)	53,760 (JK3HFN/3)	58,247 (JK3HFN/3)	47,950 (JK3HFN/3)	59,432 (JK3HFN/3)	56,794 (JK3HFN/3)	31,250 (JJ2DWL/3)	43,920 (JK3HFN/3)	41,814 (JK3HFN/3)	61,659 (JF3PLF)	56,323 (JK3HFN/3)	51,292
IC	15,826 (JJ2DWL/3)	18,094 (J13CSH)	16,401 (J11JRE/3)	14,060 (J13CSH)	20,916 (JA9XAT/3)	3,741 (JF3LEO)	— (JP3KPJ/3)	7,336 (JP3KPJ/3)	19,760 (JR1UJX/3)	17,922 (JR1UJX/3)	1,525 (JM3GVH/3)	13,558
IM	110,019 (JA3YQD)	131,274 (JA3YQD)	190,530 (JA3YQD)	69,190 (JA3YQD)	1,624 (JA3YQD)	135,024 (JA3YQD)	46,315 (JA3YQD)	117,789 (JA3YQD)	26,208 (JK3YXR/3)	53,578 (JK3YXR/3)	8,750 (JK3YXR/3)	80,936
119	1,008 (JH3QNH)	1,953 (JK2XXK/3)	2,516 (JH4PUL/3)	1,352 (JH4PUL/3)	2,800 (JH4PUL/3)	— (JF3PGW)	1,428 (JF3PGW)	2,294 (JL3RNZ/3)	2,405 (JH3QNH)	1,350 (JF3PGW)	1,914 (JH3QNH)	1,902
135	6,625 (JF3DOK)	7,280 (J16DUE/3)	7,638 (JK3LZI)	6,837 (JF3DOK)	6,820 (JF3DOK)	7,467 (JK3LZI)	3,354 (JK3LZI)	5,936 (JH3QNH)	7,316 (JH3QNH)	6,670 (JK3LZI)	6,903 (JK3LZI)	6,622
17	11,392 (JF3DOK)	12,648 (JF3DOK)	11,277 (JR3RIY/3)	10,974 (JN3XEZ)	12,660 (JP2XYT/3)	12,090 (JP1LJH/3)	3,680 (JS3OS1)	8,845 (JF3DOK)	7,056 (JF3DOK)	14,338 (JN3RAZ/3)	13,260 (JF3LGC)	10,747
114	640 (JL3CRS)	560 (JL3CRS)	1,204 (JA3QOS)	1,008 (JA3QOS)	216 (JN3XEZ)	1,400 (JA3QOS)	— (JA3QOS)	1,118 (JA3QOS)	630 (JA3QOS)	1,026 (J16DUE/3)	1,350 (JA3QOS)	915
121	1,269 (JL3CRS)	72 (JH3XCU/3)	1,925 (JA3QOS)	168 (JP2XYT/3)	— (J16DUE/3)	646 (JL3YGS/3)	432 (JL3YGS/3)	722 (JA3QOS)	880 (J16DUE/3)	1,032 (J16DUE/3)	1,584 (JA3QOS)	794
128	651 (JN3XEZ)	666 (JL3CRS)	1,035 (J16DUE/3)	1,222 (JA3QOS)	330 (JN3XEZ)	1,704 (J13MCM)	48 (JH4JAE/3)	1,034 (JL3YGS/3)	231 (JN3XEZ)	204 (JF3LGC)	432 (JH4RAL/3)	687
150	2,448 (JH3FYC/3)	2,250 (JH3FYC/3)	2,336 (JH3FYC/3)	2,343 (JS3UAB/3)	2,752 (JS3UAB/3)	464 (J33RDH)	544 (JH3FYC/3)	2,204 (JH4RAL/3)	2,106 (J16DUE/3)	1,950 (JH3FYC/3)	1,624 (JN3RAZ/3)	1,911
1144	2,044 (JN3RAZ/3)	2,706 (J03UBN/3)	1,728 (J036BD/3)	2,400 (JR3FOS)	3,040 (JN3RAZ/3)	1,917 (JR3FOS)	1140 (JH3QNH)	1,679 (JN3RAZ/3)	2,346 (JN3RAZ/3)	3,100 (JN3RAZ/3)	2,314 (JN3RAZ/3)	2,219
1430	578 (JA3M1B)	988 (JF4CAD/3)	1967 (JP3DV8/3※)	816 (J16DUE/3)	2,950 (JP3LW1/3※)	1,311 (J16DUE/3)	987 (JL3YGS/3)	1,380 (JF3LCH/3)	1,080 (J03PHH/3)	3,040 (J03BPQ/3※)	780 (JF3SFK)	1,443
11200	140 (JH3XCU/3)	286 (JH3XCU/3)	390 (JA9XAT/3)	152 (JN1GYM/3)	— (JP2XYT/3)	54 (JN1GYM/3)	54 (JN1GYM/3)	252 (JF3LCH/3)	384 (JL3SVF/3)	18 (JF3LCH/3)	30 (J03GEU※)	160
ISWL	—	—	—	—	—	—	—	—	120 (JA9-3191/3)	—	1 (JA9-3191/3)	61

※1 ニューカマー係数が3
 ※2 ニューカマー係数が2.5 (小数点以下を四捨五入)
 ※3 ニューカマー係数が1.5 (小数点以下を四捨五入)

IA部門は昨年まで3年間連続でJL3JRY/3が1位入賞をキープしていましたが、今年はJF3PLFが一位となりました。2位のJA3UWBとは、70,000ポイント強の点差となりました。またIB部門は昨年1位のJF3PLFがIA部門に参加したためJK3HFN/3が首位に返り咲きました。IC部門は、今年は、毎年首位争いをしているJR1UJX/3、JP3KPJの参加がなく、JM3GVH/3が1局のみの参加で1位となっていますが、得点は入賞の平均点を大きく下回っています。IM部門はここ数年連続して入賞しているJK3YXR、平安京クラブが今年も優勝しました。その他のバンドで1位と2位が僅差だったのは、3.5MHz部門のJK3LZIとJH3QNHの63ポイント差、28MHz部門のJH4RAL/3とJ13DNN/3の27ポイント差、でした。その他のバンドですが一昨年にSWL部門で入賞した、JA93191/3の再参加で入賞しています。来年も入賞を目指して、参加する部門の選定をお願いします。各局、頑張ってください。

＜各部門の得点の変化＞



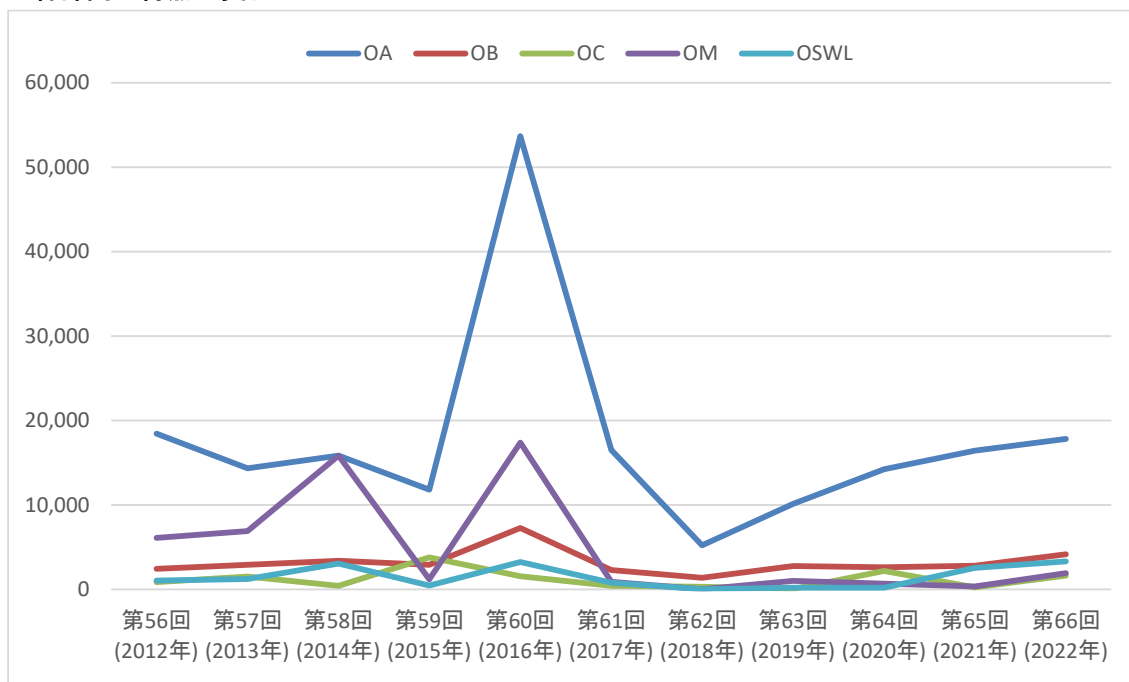
(2) 府外入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

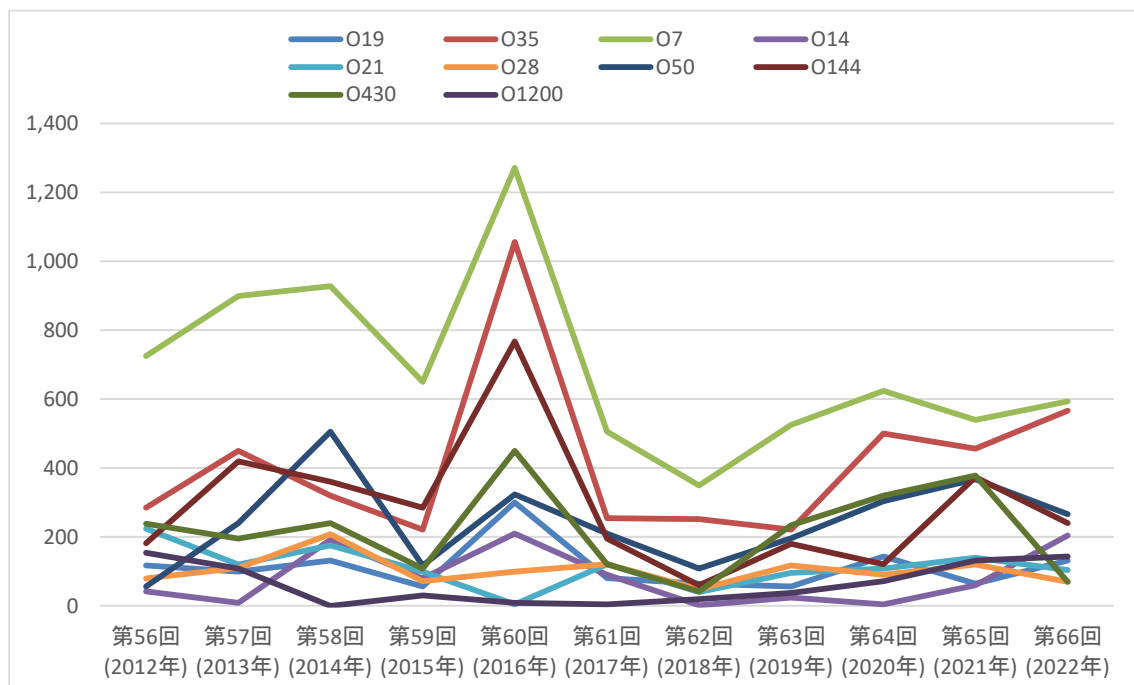
	第56回 (2012年)	第57回 (2013年)	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	平均得点
OA	18,450 (JR3SZZ/3)	14,351 (JE3VRJ)	15,840 (JA3RSJ)	11,800 (JE3VRJ)	53,650 (JE3VRJ)	16,506 (JE3VRJ)	5,229 (JA3GJQ)	10,120 (JE3VRJ)	14,224 (JE3VRJ)	16,416 (JE3VRJ)	17,818 (JE3VRJ)	17,673
OB	2,430 (JR2AWS)	2,907 (JA5CBUI)	3,402 (JR2AWS)	2,900 (JA3HZR)	7,260 (JG1CF0)	2,295 (JA3HZR)	1,394 (JG1CF0)	2,784 (JE8KGH)	2,610 (JG1CF0)	2,820 (JG1CF0)	4,161 (JG1CF0)	3,178
OC	864 (JH3SKC)	1,517 (JA3AER)	440 (JL3WXS)	3,780 (JA9XAT/3)	1,568 (JA31AS)	420 (JR3CBX)	304 (JA7LLL)	56 (JA3KYS)	2,200 (JR3ED1)	238 (JH4PUL/3)	1,638 (JA3PYH/3)	1,184
OM	6,090 (JL3YJL/3)	6,888 (JA3YAA/3)	15,840 (JA3YAA/3)	1,200 (JA2YGP)	17,390 (JL2YKZ)	910 (JA2YGP)	8 (JA2YGP)	999 (JA2YGP)	667 (JA2YGP)	360 (JA2YGP)	1,924 (J14WHS)	4,752
019	117 (JA4GWE)	99 (JA4GWE)	132 (JA4GWE)	56 (JJ5LLP)	300 (JA4GWE)	81 (JA6GCE)	64 (JA0DVE)	56 (JR1MEG/1)	143 (JR2AWS)	64 (JR2W10/2)	132 (JR2W10/2)	113
035	300 (JR3AAZ)	450 (JH1HZV)	320 (JR8BWW/1)	221 (JR1MEG/1)	1,056 (JH4FUF)	255 (JE3VRJ)	252 (JR1MEG/1)	221 (JR6GSY)	500 (JR2W10/2)	456 (JR2W10/2)	567 (JA4MSW)	417
07	725 (JF2WME)	899 (JE6DND)	928 (JG2W1Z)	650 (JG2W1Z)	1,272 (JG2W1Z)	506 (JR6GSY)	350 (JJ1HFX※)	525 (JM6EKY)	624 (JR6GSY)	540 (JR6GSY)	594 (JA4MSW)	692
014	42 (JW2RUV)	9 (J03DDP)	192 (JR8QF8)	80 (JK8PBO)	210 (JK8PBO)	90 (JK3NSD)	2 (JJ5LLP)	24 (JA1AFR)	4 (JA30EA)	60 (JA2FSM)	204 (JK8PBO)	83
021	224 (JR3AAZ)	120 (JA3IUB)	176 (JR3AAZ)	99 (JR3AAZ)	4 (JH3DMQ)	121 (JR3AAZ)	40 (JR3AAZ)	96 (JR3AAZ)	108 (JE2HXL/2)	140 (JR3AAZ)	104 (JR3AAZ)	112
028	80 (JA3IUB)	110 (JA3IUB)	208 (JR3AAZ)	72 (JA3IUB)	99 (JR3AAZ)	121 (JR3AAZ)	48 (JR3AAZ)	117 (JR3AAZ)	90 (JR3AAZ)	120 (JR3AAZ)	70 (JR3AAZ)	103
050	56 (JA3EVA)	240 (JA3EVA)	506 (J03UBN/3)	117 (J12X1U)	324 (JA3HZR)	210 (JG3WDN)	108 (JG3WDN)	196 (JG3WDN)	304 (JE2HXL/2)	368 (JA3WDL)	266 (JH3IDV)	245
0144	182 (JN3ANO)	420 (JN3ANO)	360 (J03UBN/3)	285 (JN3ANO)	768 (JN3ANO)	195 (JN3ANO)	60 (JN3ANO)	180 (JN3ANO)	121 (J03RUL)	374 (JA3WDL)	240 (JH3IDV)	290
0430	238 (JF20HQ/3)	195 (JF20HQ/3)	240 (JF20HQ/3)	108 (JF20HQ/3)	450 (JG3DOR/3)	121 (JA3CES)	42 (JH3DYD)	234 (JP3TXP※)	320 (JF3LCH/3)	378 (JP3TXP/3)	70 (JA3IUB)	218
01200	49 (JR3CNO)	108 (JA3XJT/3)	— (JF20HQ/3)	30 (JF20HQ/3)	9 (JA3XJT/3)	4 (JE20TM/3)	20 (JA3IUB)	38 (JP3TXP※)	72 (JF3LCH/3)	132 (JP3TXP/3)	143 (JL3TMH/3)	71
OSWL	1,064 (JA4-37294)	1,248 (J11LHT)	3,078 (JA1-22825)	475 (J08TB6)	3,239 (JA4-37294)	775 (JA4-37294)	4 (JA4-37294)	187 (JA4-37294)	187 (JA8-6290)	2,537 (JA2-8673)	2,537 (JA2-8673)	1,463

※1 ニューカマー係数が3
 ※2 ニューカマー係数が2.5 (小数点以下を四捨五入)
 ※3 ニューカマー係数が1.5 (小数点以下を四捨五入)

今年もOA部門の1位はJE3VRJが独走状態です。2位はJF2FIUで、11,000ポイント弱の差になっています。またOB部門は昨年に引き続きJG1CF0が1位、昨年2位だったJR2AWSはJA5CBUIに16ポイントの差で2位の座を明け渡し、3位になっています。府内局がQRVが少ない中OB部門は、毎回混戦で下剋上の激しい部門です。OCは、毎年1位が入れ替わり状態になっており、今年は、JA3PYH/3が1位となりました。入賞局が固定化されていないため入賞できる可能性が大きいと思います。今年は、同ポイントで最終QSO時刻による差で入賞を逃したバンドはありませんでしたが、僅差で入賞局を逃したバンドは、50MHz部門のJH3IDVとJA3CWLの11ポイント差でした。京都府内局の参加局が少ない分、いかに早く府内局を見つけ確実にQSOを行うかが勝敗の分け目になります。来年もぜひ入賞目指して頑張ってください。

<各部門の得点の変化>





8. ログ記入上の注意

折角ログを提出して頂いても、失格になっては大変残念です。これまでで、一番多かった失格理由は、送信コンテストナンバーが正しく記載されていないことによるものでした。以下、失格の事例です。ログ提出の際は、今一度、誤りがないかご確認ください。

1. 都道府県の送信マルチが記載されていない。 599__HN
2. 都道府県の送信マルチが都道府県ナンバーになっている。 59925HN
3. 紙ログで RST が先頭の局のみ記載。最後の局まで記載されていない。

また、京都コンテストは、他のコンテストと異なり、1つの局が複数の部門にエントリーすることが可能です。通常JARLでは最新版の提出ログをエントリー部門としています。京都コンテストでは訂正やエントリー部門の変更で3部門以上のログを送信した場合は、最新の提出ログのコメント欄に必ず、自分のエントリーする部門を記載してください。どの部門にエントリーするか記載がない場合は、失格になる場合があります。

また、サマリーシートとログシートの整合性が取れていないログ提出が見られました。サマリーシートは、ログシートがサマリー(集計)されたシートと考えますので、サマリーシート、ログシートの内容が異なる場合、京都コンテストでは審査することができません。

サマリーシートに記載されていないバンドの交信は、ログシートに記載しない、もしくは記載した場合は、コメント欄にはエントリー以外のログはチェックログであることを明示し、必ず得点は「0」、マルチ欄は空白で提出を行ってください。

(正しい記入例1: **参加部門のみのサマリーシートとログシートで提出**)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44	JI3ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

</LOGSHEET>

(正しい記入例2:参加部門のみのサマリーシートとチェックログのハンドをコメントとして記入。ログシートは参加部門以外のバンドはポイントを0で提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<COMMENTS>7MHz はチェックログとして記載します。</COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44	JI3ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

02/03 13:30	JA3YAB	599	TKHT	599G08632		0	7	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--	---	---	----

02/03 13:34	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH		0	7	CW
-------------	--------	-----	------	----------	--	---	---	----

02/03 13:40	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK		0	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	--	---	---	----

02/03 15:00	JA3ABB/3	599	TKHT	599G08TT		0	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	--	---	---	----

:

</LOGSHEET>

(誤った記入例1: 参加部門のみのサマリーシートだが、チェックログのバンドをコメントに未記入。
ログシートは参加部門以外のバンドもポイントを1で提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<COMMENTS></COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44	JI3ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

02/03 13:30	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	7	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--------	---	---	----

02/03 13:34	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	7	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	---	----

02/03 13:40	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	---	----

;

02/03 15:00	JA3ABB/3	599	TKHT	599G08TT	G08	1	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	---	----

</LOGSHEET>

コンテスト参戦記

— コンテスト参戦記編集にあたり —

今年も京都コンテスト入賞者から「入賞の秘訣とコンテストを楽しめるノウハウ」を伺い、来年以降の京都コンテスト参加者に「入賞できる運用方法」としてご参考にしていただければと思い上位入賞者に寄稿のご協力をお願いしました。寄稿頂いた局長様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

----- 以下回答です。 -----

■府内局マルチオペマルチバンド部門 JK3YXR 平安京クラブ 岡口 正幸 様

- ・コールサイン：JK3YXR/3
- ・使用機材 リグ：IC-7300M アンテナ：80m ロータリーDP（CD-78Jr 14mH、160m マイクロバート 8mH、パソコン：使用せず（手書きログ）
- ・なぜこの部門を選んだか 昨年、一昨年と他のメンバーが参加して優勝しており、今回その局が2日目の午後から参加出来なくて今年は個人局として参加することを聞き、ならば私は初日しか出れないがクラブ局としての第2マルチのサービスだけでもしようと思えることを決意。
- ・獲得目標：前述の通り目標というよりは1局でも多くの参加局に府内局のクラブ局である第2マルチのサービスを送ることだけでした。
- ・改善、強化点：昨年のように全バンド参加出来なくて残念でしたが、毎年登録クラブ局としてオールバンドで参加出来るようクラブ内でも活動の目的の一つとして行きたいと思っています。
- ・準備：初日の夜の2部門しか参加出来なかったもので、曲がりなりにも3.5/1.8両バンドのアンテナが揚がっているクラブ員宅からの移動運用参加としました。
- ・コンテスト当日の行動：仕事の関係で夕方に帰宅。家族と共に夕食を食べた後にコンテストに参加する予定でしたが、何と夕食が鍋料理。一人だけ早く作って食べ終わることが出来ず、参加できたのはもうコンテストが始まってからすでに30分近く経っていたという、全くのスタートダッシュミスから始まりました。
- ・スタートから終了まで：出遅れた80mは先ずSSBからはじめ、呼ばれなくなってからはCWへ。160mバンドはSSBではパワーが無いので終始CWでQRVしました。初日のこの2つのバンドでの交信で気付いたのが、他に府内クラブ局のコールサインが聞こえなかったことでした。
- ・反省点：事前にクラブ局をオペレートすることが決まっていたのですが、やはりコンテストに参加出来るメンバー局が少なく結局マルチバンドのマルチオペ参加と言いな

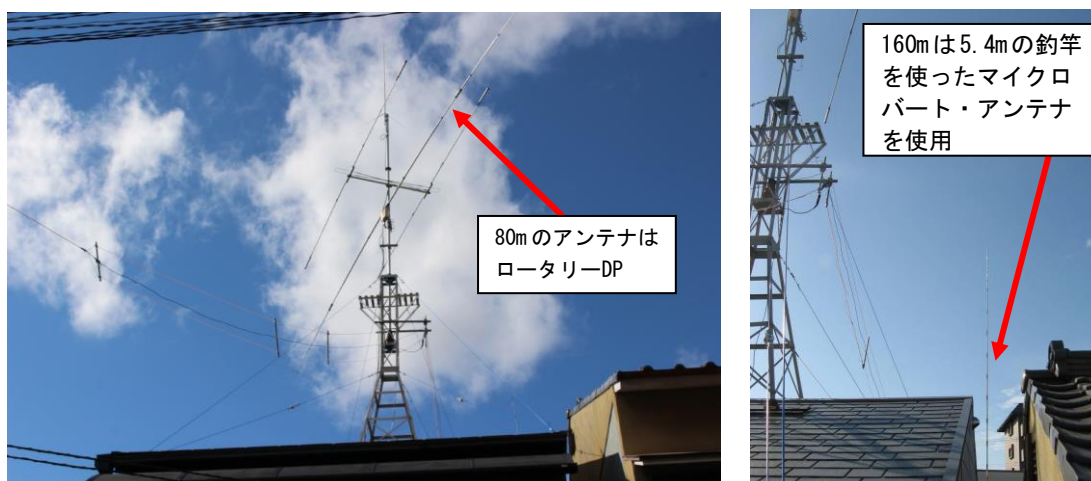
がらもこの部門の特徴を出すことが出来なくて盛り上げられなかったことが残念です。

- ・ 次回参加のアドバイス : 来年度はもっと早い段階から準備に入り、このコンテスト参加を楽しめるよう趣向を凝らし、一人でも多くのメンバー局が参加してもらえるような企画を作ってみようと思っています。

コンテストが始まった初日の3. 5/1. 8といったある程度点数が稼げるHF/ローバンドに於いて、我々以外のクラブ局のコールサインを聞く事が出来ませんでした。ということは今年のこの部門の参加は我々だけ？という疑問が頭の中を支配しました。

地元の歴史あるコンテストで府内局のマルチオペマルチバンド部門の参加が全くない！ということだけは地元としては絶対に避けなければならない事と思い、当初は初日2バンドだけの参加でしたのでログは「チェックリスト」として提出する予定でしたが、このような理由から例え得点は少なくともサマリシートとログを提出してのマルチオペマルチバンド部門にての参加を決定しました。

点数ではなく、地元コンテストに参加するクラブ局が来年以降1つでも増え、コンテストを通じて地元同士での親睦も図る機会になればと期待しています。



クラブ員宅からQ R V。

■府内局シングルオペ7MHz 部門 1位 JF3LGC 馬淵 利幸 様

- ・ コールサイン JF3LGC
- ・ 使用機材 リグ: IC-7300 アンテナ: 730V 30mH パソコン: 自作 i7
- ・ なぜこの部門を選んだか 一番局数が多いバンドだから。
- ・ 獲得目標 200Qs
- ・ 改善, 強化点 昨年はSSBにQSYするタイミングが遅かったので、今年は少し早くしてみた。
- ・ 準備 N1MMを使い、Skimmerを見ながら新局の出現を逃さないようにした。
- ・ コンテスト当日の行動 自宅シャックなので暖かい部屋でQRVできた
- ・ スタートから終了まで 各バンド満遍なくオペレートした、(除くV. UHF)

- ・反省点 府内マルチを取りこぼした。
- ・次回参加の際のアドバイス バンド毎の時間帯が決まっているので、参加しやすいコンテストだと思います。各バンド SSB と CW の配分を考えて QRV するとよいと思います。

■府内局シングルオペ 430MHz 部門 1 位 JF3SFK 丹尾 行宏 様

- ・コールサイン : JF3SFK
- ・使用機材 リグ : FT8900H アンテナ : 5/8×4 段 GP 10mH
- ・なぜこの部門を選んだか : 二十数年ぶりに、昨年5月から復活してきましたがFT8ばかりで、マイクを持ったのはNYPのみ。CWは耳もですが指が痛んでおり全くダメでした。二十数年間分の「リハビリ」のつもりで参加しました。VUをワッチしたところ、50, 144は移動局が多く太刀打ちできないと思い、430に絞りました。「リハビリ」なのにおかしなことです Hi
- ・獲得目標 : 固定局の中で、3位以内。
- ・改善、強化点 : ありません。
- ・準備 : 妻とのマッチングだけです Hi
- ・コンテスト当日の行動 : 自宅からなので特別なことはありません。
- ・スタートから終了まで : CQ局を一通り呼びまわった後、CQを出す側に回り、時折、下から上までワッチして・・・といった感じでした。何度かSSBを聞いたがQRVが無いと思われたため、終了までFMのみでした。以前は、SSBにも結構QRVがあったように記憶していますが・・・。
- ・反省点 : ログソフトが使えず、紙ログ手書き。手打ちのCWがNGな状態でPCキーイングも出来ない。「前時代以前の問題あり」の状態でのコンテスト参加であったこと。サマリーシートとログシートはCTESTWINを使用して、初めて電子ログで提出しました。
- ・次回参加の際のアドバイス : 反省点を逆に捉えれば、ログソフトが使えず、430MHzのFMモバイル機だけでも入賞の可能性はあるという事です。QSOして頂いた方でログを出されていない方は、もったいないと思います。とりあえずログは提出しましょう。「もしかしたら」もあります。今回の私のように。

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門 優勝 JE3VRJ 半田 守 様

- ・コールサイン JE3VRJ
- ・使用機材 リグ : FT-1021X (HF), FT-991AM (50MHz-430MHz), TS-2000SX (1200MHz) アンテナ : LW (1.9MHz) / G5RV (HF) / DP (50MHz) / GP (144MHz 以上) パソコン : Pentium (R) Dual-Core E6500 @2.93GHz / Windows 10 (32bit) (相当旧式です)
- ・なぜこの部門を選んだか ハムシンポジウムが中止となったため、マルチA参加になりました。
- ・獲得目標 特に目標はなし

- ・改善、強化点 昨年、1.9MHz がダメだったので ANT 強化したかったのですが、設営時間がなく、地上高が低いロングワイヤーを新設しました。幸いにも若干、飛びが改善されました。
- ・準備 1.9MHz の ANT 以外の準備はほとんどなし。いつも通り、スーパチェックは作成しています。
- ・コンテスト当日の行動 当日は、スタートまで夕食を済ませるぐらいで、特別なことは行っていません。
- ・スタートから終了まで いつもの通りに参加、2 日目もあるので、1 日目終了すると、すぐに寝るようにし睡眠時間を確保しています。京都コンテストに限りませんが、ある程度睡眠を確保しないと成績が上がらないように思います。
- ・反省点 毎回、ち密なワッチを心がけていますが、疲れてくると、ずいぶん雑だったように思い、反省しています。コンテスト終了数分前に見つけても、NR 交換できる可能性は低いです。その後、少しだけ 1.9MHz の ANT を強化し、ようやく普通の局に近い性能になりました。まだ飛びは悪いですが。
- ・次回参加の際のアドバイス 基本的に府外局は、ち密なワッチで取りこぼしを少なくするかが、ポイントだと思います。(ワッチ重視)マルチバンド参加の場合、7MHz 開始時の 1 時間の使い方がポイントだと思います。参考にするのが、前日のコンディションです。7MHz が良好なコンディションの場合、430MHz を中心に運用。逆に 7MHz のコンディションが悪い場合は、少しでも良い間に 7MHz で稼ぐのが良いかと思います。

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門 2 位 JF2FIU 丸川芳文 様

- ・コールサイン JF2FIU
- ・使用機材 リグ : TS-990S TS-570S IC-275D IC-1271、アンテナ : INV 八木 GP
パソコン : 富士通デスクトップ機 COREi5
- ・なぜこの部門を選んだか マルチバンドで 1 局でも多く京都局と QSO するためかつ
昨年の成績を上回りたい目標
- ・獲得目標 なりゆきです・・・
- ・改善、強化点 特に変わりなくいつもの状態です
- ・準備 C T E S T W I N の動作確認チェックです
- ・コンテスト当日の行動 イオノグラムなど見て電離層の状態をチェックしたりです
- ・スタートから終了まで 同時開催のバンドはフルスキャンして聞こえ次第コールです
こちらからも京都向けに積極的に CQ 出します
- ・反省点 V/UHF では呼べど叫べど応答無しが時々ありました
- ・次回参加の際のアドバイス 京都各局、ぜひとも V/UHF でエリア外もご意識いただ
いてサービス願います

■府外局シングルオペマルチバンドC部門 優勝 JA3PYH/3 岡田 邦夫 様

・使用機材 リグ:IC-7300M IC-9700 アンテナ:50MHz HB9CV、144MHz 5ele 八木、430MHz
10ele 八木、1200MHz 12ele 八木 パソコン:Let's Note

今年の京都コンテストは、今までのように、短時間ではなく、朝早くから移動しました。それでも、いつも移動している場所まで、時間がかかったのが、144MHz の開始には若干出遅れました。144MHz、50MHz、1200MHz、430MHz と各 1 時間の運用時間を確保できました。

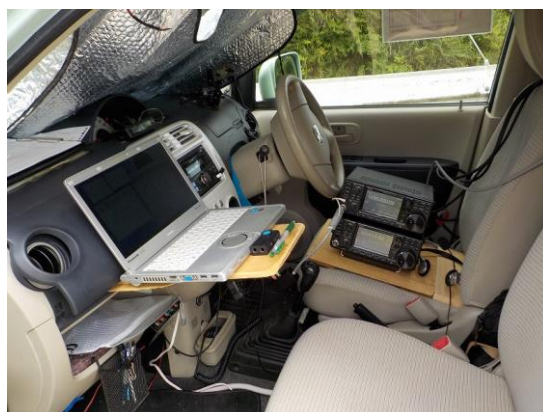
聞こえる京都府内の局を呼んでしまうと、交信する相手がいなくなるので、CQ を出すことにしました。京都府外をアナウンスしながら、京都コンテストの CQ を出すと、若干ですが、京都府内の局から応答がありました。しかし 1200MHz は、あまり局数が多くなかったのが、50MHz で、CQ を出したり、1200MHz で CQ を出したりと、バンドを行ったり来たりすることとなりました。(ほとんどが 50MHz でしたが) 1200MHz と 50MHz はリグが違うので、同時受信をしながら、マイクをつなぎ変えるということで、同時送信が起きないように注意しました。ここに使える、マイク切り替え器を作る必要性を感じました。

このコンテストは、12 時から 13 時の間が休憩時間になりますので、お昼のお弁当を頬張りながら、コンテストに参加するということがありませんでした。

430MHz の時間が終了したら、7MHz もワッチしましたが、京都府内の局はあまり聞こえませんでした。しばらく京都府内局を探してコンテストに参加しましたが、数局しか交信できませんでした。

結果、V. UHF での交信になりましたので、マルチ C での参加としました。どこかの周波数で、もう少し沢山の局と交信出来たら、その周波数で、参加したかもしれません。

次回も、一日中参加できるように、予定を立てて参加したいと思います。



■府外局シングルオペ 1.9MHz 部門 2 位 JP3ATM 米山 正浩 様

- ・コールサイン JP3ATM
- ・使用機材 リグ：JST-245 50W 運用 アンテナ：1.8MHz 用 1/2 λ フルサイズ
インバーテッド V ダイポール 給電点 12mH 最低部 1.5mH
パソコン：パナソニック レッツノート CF-10 コンテストログ CTESTWIN 使用
- ・なぜこの部門を選んだか
奈良県山辺郡（常置場所）から距離も近く、ローバンドフルサイズアンテナのメリットが一番活かそうだったので、1.8MHz 帯に絞って参加しました。
- ・獲得目標 参加者がそれほど多くはないバンドなのであわよくば入賞をと考えておりました。また、まだ 1.8MHz 帯で交信していない京都府局との QSO も目的の一つでした。今回はまずまず目標達成かと思っております。
- ・改善、強化点
1.8MHz 帯のフルサイズのアンテナの整備はアドバンテージになると考えました。次回に向けて、アンテナの整備（高さの改善等）、ノイズ対策等に取り組もうと思います。
- ・準備 アンテナの SWR 調整とリグの動作、パソコンのコンテストログプログラムの動作確認は一応しました。通常使用しているので特に問題はありませんでした。スプリントコンテストですが、水分補給のための飲み物は準備しました。コンテスト中もいくらかりラックスすることができますので。
- ・コンテスト当日の行動 仕事は休みだったのとスプリントコンテストだったので、夕方に向けて上記の準備をしておりました。そう若くはないので、昼間の活動は、疲れて居眠りしないくらいに、くたくたにならないように抑えていました。
- ・スタートから終了まで シングルバンド参加で、府外局で、時間も限られているので、休憩は入れずに（トイレは事前に済ませて、幸い今回は途中で行くこともありませんでした。高齢になると実は深刻な問題であります。）、バンドをくまなくワッチしながら、弱い信号も取りこぼさないように努めました。ローカルコンテストでは常に未交信局が見つかるわけではないので大切なことかと思っております。
- ・反省点
現状でできることはほぼできたとは思いますが、受信能力の向上（機器・アンテナ・オペレーター共に）、コンテストログソフトの操作等、更に改善・訓練していきたいと思えます。
- ・次回参加の際のアドバイス
アドバイスするほどの技量はないのですが・・・。
コンテストに参加することで、通信機・空中線の整備やオペレート等に対する能力・経験値がかなり向上すると考えておりますし、アマチュア無線家としてはとても有意義な活動の一つだと思います。コンテスト結果は、現在の自分のシステムや無線従事者としての能力を示すバロメーターの一つとして、日常のハムライフに活かれば良いのではないかと思います。結果の善し悪しも気にはなりますが、勝負事は勝つときもあれば負

けるときもあります。様々な営みはすべてそうかもしれませんが、この分野も平常心が大切かと考えております。そして結果をどう活かすかで、アマチュア無線が本当の意味で楽しい充実したものになるのではないのでしょうか。

時間が許せば今後も参加したいと思っております。各局長様、今後ともよろしくお願いいたします。失礼いたします。

■府外局シングルオペ 7MHz 部門 3 位 JK2BAP 加藤 尚志 様

- ・コールサイン JK2BAP
- ・使用機材 リグ： FTDX101MP アンテナ：V-DP
パソコン：NEC DESK TOP(CORE i3/WINDOWS10)
- ・なぜこの部門を選んだか 毎回、この部門に参加しているので。
- ・獲得目標 上位、できれば入賞を目標にしました。
- ・改善、強化点
以前コンテストに参加した時の過去ログを調べて、出現しそうな府内局をリストアップ。
(但し、必ずその府内局が出現するとは限りませんので、悪しからず。)
- ・準備 2 年間参加していなかったので、気合を入れて参加しました。
- ・コンテスト当日の行動 体調を整え、できる用事は済ませておきました。
- ・スタートから終了まで 府内局コンテストナンバーが個性的であり、ミスコピーをしないよう注意してお声掛けしました。
- ・反省点 CW/SSB とともにかなり府内局の運用をゲットしたつもりでしたが、結果としてまだ未 QSO の府内局がありました。修業不足です。
- ・次回参加の際のアドバイス 全般的にコンテスト参加局は、以前に比べてかなり増加していると思います。故に参加する時は、効率よく運用することを念頭に「工夫」をして下さい。但し急ぐあまり、自局コールの二度/ズラし打ちや高速電信で、周りをムツとさせるような運用はしない方が良いと思います。

■府外局シングルオペ 50MHz/144MHz 部門 1 位 JH3IDV 福森省二 様

- ・コールサイン：JH3IDV
- ・使用機材
リグ：FT-991A、IC-9100M アンテナ：36
mHi 8eleYAGI、39mhi 12eleYAGI×2×2
パソコン：DELL デスクトップ
- ・なぜこの部門を選んだか
初めての参加でしたので、HFは上位を狙うとなれば無理。比較的アンテナがいい
50 メガと 144 メガにしました。
- ・獲得目標 できれば優勝したい。
- ・改善、強化点 時間いっぱい頑張ることです。



コンテストに使用したアンテナ 144 メガのスタック 2 段の下が、工人舎の複合アンテナで 50 メガは 8 エレです。

- ・準備 特にありません。
- ・コンテスト当日の行動
身体が少し不自由なので移動運用は不可。自宅のシャックからの運用に限られます。
- ・スタートから終了まで
府外局参加であるので、最初は呼びまくり、呼びつくした後は「CQ」を時間いっぱいまで連呼。
- ・反省点 自分では頑張れたと思います。
- ・次回参加の際のアドバイス
一度優勝できた部門はエントリーしないようにしています。次回は別の部門での参加を考えています。

2年前に今の設備になりました。それまでもコンテストにはたまに声を出すことはありましたが、エントリーはほとんどしていませんでした。しょぼこいアンテナでしたので上位入賞は不可でしたしから。

今のアンテナになってからは、ローカルのコンテストで「CW」部門なら入賞の可能性が出てきましたのでエントリーするようになりました。京都コンテストは「CW」部門が無かったので、入賞は無理かと思っていましたが、優勝できまして大変うれしく思っています。私は一度優勝した部門にはエントリーしないようにしています。逆に言うと優勝できるまでエントリーを続けます。優勝不可能と判ったらあきらめますが。京都コンテストは参加し始めたばかりですので、他の部門で頑張ります。

■府外局シングルオペ 430MHz 部門 1 位 JA3IUB 中井 訓二 様

- ・コールサイン JA3IUB
- ・使用機材 リグ：TS790 アンテナ：1 OMh GP パソコン：DELL INSPIRON 1545
- ・なぜこの部門を選んだか 時間的に空きが有り短時間だけ運用しました。
- ・獲得目標 目標は設定しておりません。
- ・改善、強化点 アンテナをグレードアップしたいのですが・・・
- ・準備 特別な準備はしておりません。
- ・コンテスト当日の行動 普段と変わらないです。
- ・スタートから終了まで 短時間の運用なので何もしておりません。
- ・反省点 毎年思うのですがもう少し頑張ってCQを出せばもう少し局数が増えるのではと思っていますがなかなか実行できません。
- ・次回参加の際のアドバイス 私自身は気楽にコンテストを楽しんでいるので、もしコンテストに参加したことが無い局は気楽に参加されたらと思います。

■府外局シングルオペ 1200MHz 部門 1 位 JL3TMH/3 秋山 賀彦 様

- ・コールサイン JL3TMH/3
- ・使用機材 リグ：IC-9700 アンテナ：3mh 16 エレ八木 パソコン：無し
- ・なぜこの部門を選んだか UHF 帯のバンド活性促進のため
- ・獲得目標 昨年の優勝得点
- ・改善, 強化点 特になし
- ・準備 移動地の下見で京都市内のレピーターの信号強度等の確認
- ・コンテスト当日の行動 早朝より移動場所の確保
- ・スタートから終了まで 短時間なので CQ&マルチ探しの繰り返しが大事
- ・反省点 京都市内以外の局とも交信できるように受信設備の強化をしたい。
- ・次回参加の際のアドバイス 事前準備が 9 割、残りが当日の的確な交信が大事だと思います。

■府外局シングルオペ SWL マルチバンド部門 1 位 JA0JHQ 細川 信明 様

- ・コールサイン：JA0JHQ
- ・使用機材 リグ：FT-857DM 最近は QRV も SWL もこれで遣っています。 アンテナ：IV アンテナ (3.5MHZ/1.8MHZ 用+7MHZ 用) パソコン：ASUS の i5 マシン WINDOWS11
- ・なぜこの部門を選んだか QRV と SWL、両方を楽しんでいます。昨年 SWL で参加したら 3 位だったので何とか優勝できないかと再トライしました。
- ・獲得目標 部門優勝
- ・改善, 強化点 昨年の優勝者の得点を参考に、それを 2 割勝れるように作戦立てしました。ハイバンドで如何に聞くかが大事ですね。
- ・準備 特にありません。体調維持でしょうか？
- ・コンテスト当日の行動
周波数で時間帯が異なるので、ミスしないように気をつけました。
- ・スタートから終了まで
SSB を聞きに行かないと点数が伸びないので、バンドの全域にわたってワッチしました。
- ・反省点 昨年とは違って参加者が少なく、ちょっと拍子抜けでした。来年は QRV モードで参加しようかと思っています。
- ・次回参加の際のアドバイス
特にはありませんが、根気よく聞くことじゃないかと思います。

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。編集部判断で伏せ字の使用、単純なケアレスミスの修正、語句の統一を行なっています。また、複数部門に参加されていて、ほぼ同じ内容のものについてはそのうちの1つを掲載しました。結果、コンテストレビューおよび参加証の送付希望、またSASE同封などについての記述は省略しました。次回も京都コンテストに参加していただくとともに、サマリーシートに御意見や御感想をお書き下さい。

<府内局>

■府内局シングルオペマルチバンド A 部門

JF3PLF:1日目は低調でしたが、2日目は意外と好調。昨年の優勝スコアを上回りましたので、今年はマルチAでログを出してみます。

JM3DUR:HF 帯のコンディションが悪かったのですが昨年より多く交信できました。ありがとうございます。

JO3UCS:西原 準人 JO3UCS 第1級アマチュア無線技士

■府内局シングルオペマルチバンド B 部門

JF3PGW:1.9 をワッチすると意外に静かで拍子抜けしました。念のために 1.8 を覗くと賑やかでした。夜中にアンテナの切り替えは難しく、結局アンテナチューナーで強制的に SWR を下げて参戦しましたが結果はボロボロ。私のような間抜けな参加者を防ぐため来年以後は参加部門を 1.8 にするよう提案します。

■府内局シングルオペマルチバンド C 部門

JM3GVH/3:ヤマランに挑戦しながら、京都コンテストに参加しました。

■府内局マルチオペマルチバンド部門

JK3YXR/3:今年も運用者が集まらず初日のHFローバンド2波だけメンバー局宅からの参加となってしまいました。来年はフルで参加出来るようにしたいと思います。

■府内局シングルオペ 1.9MHz 部門

JF3AHI:久しぶりにコンテストに参加し、CW 運用を楽しませていただきました。ありがとうございました。

JH3QNH:FB Contest

■府内局シングルオペ 3.5MHz 部門

JA3IVU/3:今年も参加できました。

JH3BUM:次回もがんばりたいと思います。

JH3QNH:FB Contest

JK3LZI:雪降りの中のコンテストで大変でした。空中線に静電気がたまり、マイクに伝わり、ビリビリ。金属製のラックで放電、火花がパチパチと大変。大変怖かったです。移動もできず、コンディションもバツでした。

JL1WFD/3:「第 65 回京都コンテストレビュー」に私のコールサインと「集計お疲れ様です。HF のハイバンドの受信はむずかしいです。」とのコメントが掲載されていることに本日気づきました。私は昨年コメン

トを記載していないので、他の方のコメントではないでしょうか？ご確認およびご訂正をお願いいたします。

JR3FOS:各局 QSO ありがとうございました。

■府内局シングルオペ 7MHz 部門

JI3DNN/3:府内局が少ないように思いました。京都北部の局は雪の影響でしょうか。参加している府内局はどこが多いか知りたいものです、逆に出てない市町区も。参加証は、郵送でなく pdf で送ればどうですか？

JI3OGI/3 年ぶりに参加させていただきました。不慣れなオペでご迷惑をお掛けしましたが、久々に無線が楽しめました。

JK3LZI:冬に雪が降ると空中線に静電気がたまります。同軸に伝わって、リグ、マイクまでやってきてビリッとびれます。金属製のラックでは放電が起こり怖いです。何とか参加できました。

JR3FOS:普段は CW メインですがコンテストでは SSB でもがんばりました。各局 QSO ありがとうございました。

■府内局シングルオペ 14MHz 部門

JA3QOS:楽しく参加させていただきました。

JH3BUM:次回もがんばりたいと思います。

■府内局シングルオペ 21MHz 部門

JA3QOS:楽しく参加させていただきました。ログ末尾にチェックログを添付しました。

JF3LCH/3:とても寒かったのでモノバンド限定運用となりました。

■府内局シングルオペ 21MHz 部門

JA3MIB:風が強くて寒かったですが、楽しませていただきました。

JF4XHR/3:28MHz 以外は、チェックログです。

JH4RAL/3:集計ありがとうございます。調整不足のモビホで無理矢理に運用しました。

JI3DNN/3:まあまあですね。次回頑張ります。

■府内局シングルオペ 28MHz 部門

JA3IVU/3:今年も参加できました。

JN3RAZ/3:交信していただいた各局、ありがとうございました。

■府内局シングルオペ 144MHz 部門

JA4EGE/3 階ベランダ設置の自作前日急造 GP で細々と運用しました。次回もがんばりたいと思います。

JN3RAZ/3:交信していただいた各局、ありがとうございました。

■府内局シングルオペ 430MHz 部門

JA3MIB:風が強くて寒かったですが、楽しませていただきました。

JA4EGE/3 階ベランダ設置の自作 GP で細々と運用しました。次回もがんばりたいと思います。

JF3SFK:昨年5月から再開しました。FT8 ばかりで、コンテストは約 30 年以上振りかと思っています。

JP3SIQ:FB なコンテストでした。

■府内局 SWL マルチバンド部門

JA9-3191/3:アンテナの調整をしながら短時間の受信でした

<府外局>

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門

JA3NUT:特になし

JA3VOV:ログチェックご苦労様さまです。

JF2FIU:QSO頂きました京都各局ありがとうございました,この結果が発表される頃にはコロナが無くなっているように・・・

JF3DCH:28M CW Workt に感激しました。温暖な季節なら府内移動局で参加したいです。

JH7UJU:集計審査ご苦労様です。 FT-817ND EH DP Yagi

J12UPG/3:次回もがんばりたいと思います。

JJ5AKK/3:スタッフの皆様お世話になります。参加局は多くなかったように思います。少ないですが、エントリーします。

JM3FUW:寒くて外のアンテナ切り替えできず、1.9MHZ に出れませんでした。残念

■府外局シングルオペマルチバンド B 部門

7K1JFM:コンテストナンバーが長すぎて大変でした。初心者は参加を敬遠してしまうような気がしました。逆にスリルがあってレベルの高いコンテストという見方もありそれなりに楽しめました。

JA0BJY:初めての参加です。バンド毎に短時間なのは FB です。京都局がもっと出ているといい。

JA1GTF:満足度 100%の FB コンテストでした。

JA2DHF:連続日交信

JA4YXV:規約が難しい。

JA6FOF:電信部門の創設を希望します

JA7FYF/1:集計お疲れ様です。各局交信ありがとうございました。

JA7LLL:時系列で有効バンドを変えマルチもユニークで、年始まりのコンテストとして楽しみにしておます。できる限り参加したいです。

JF3DIN:ロケ悪く京都府内局を見つけるのに苦労しました

JG1CFO:ログ集計ありがとうございます。今年も呼び回りでコツコツやりました。

JH0IGG:短時間でしたが楽しめました、ありがとうございます

JH3QED:京都コンテスト初参加です。お世話して下さいる皆さん、ありがとうございます。結果を E-mail で送信希望。

JH4JUK:ハイバンドは聞こえませんでした。

JH4LRD:次回も参加したいと思います。

JH4QJP:ポイントアップは難しいです。各局 QSO 有難うございました。

JH9FCP:府内局を呼ぼうとするのですが、なかなかコールサインを打ってくれなかったのが困りました。反省点ですが、CQを出したときに KT と打つべきところ、TK と打ってしまいました。指摘してくれた方、ありがとうございました

JJ1GXY:各局ありがとうございました。

JJ1JVC:カテゴリコード府外局の「O」は、オーかゼロかが紛らわしい。改善を望む。3.5MHz は終盤で開けて、呼んでいる局が多くあったのに時間切れになった。それに対して 1.9MHz はまばらなので、3.5MHz の時間を延ばすのが良いと思う。

JN1KMI:次回も楽しみたいと思います。

JP1SRG:私のロケーションでは、ハイバンドが全くダメでした。

JR3JSZ:今回初めての参加、来年も参加します。

■府外局シングルオペマルチバンド C 部門

JA3KYS:少しだけ自宅から参加しました。

JA3PYH/3:1200MHz では、府外局の CQ コンテストが多数聞こえました。7MHz はチェックログです。

JQ3CQT/3:初参加でした。次回もがんばりたいと思います。

■府外局マルチオペマルチバンド部門

JJ4WHS:次回も頑張りたいと思います。

■府外局シングルオペ 1.9MHz 部門

JA2QVP:集計ご苦労様です。

JA4FPW:集計作業ご苦労様です。

JG4QFG:コンテストを楽しめました。

JJ2SQJ:集計お疲れ様です。アンテナの試し打ちでした。

JM1JIV/0:たまたま聞こえていました

JP3ATM:短時間のスプリントコンテストで参加しやすかったです。

JR2MIO/2:集計お疲れ様です。 3.5MHzはチェックログをお願い致します

JR6JHE:参加部門種目コードが少し紛らわしいと思いました。O(オー)なのかO(ゼロ)なのか判別しにくいので、他の文字にした方がよいと思いました。OUT の O(オー)なんだとは思いますが・・・

■府外局シングルオペ 3.5MHz 部門

JA2QVP:集計ご苦労様です。

JA4FPW:集計作業ご苦労様です。

JA7ERJ:次回も参加します。

JA9XAT:今回はもう少しがんばりたいと思います。

JE6TUP:短時間ですが楽しめました。

JF2KWM:3.5MHz と同じ局ばかりでした。

JG5DHX/5:時間が 2 時間なので、集中力が持続できて良い。楽しめました。

JH4FUF:賑やかで FB でしたが、もう少し府内局の QRV が望まれます。集計ご苦労様です。

JK1DMT:今年も短時間でしたが、3. 5MHzのみで参加させていただきました。

JK1WSH:仕事の関係で 30 分遅刻しました。コンテスト[2116]聞き取りの良い訓練になりました。

JK2BAP:集計、お疲れ様です。規約を解り易くする為、例えば「8 書類の提出」項(4)は、「4 交信(受信)の相手局」に移してみたらどうでしょう？

JK8PBO:係りの皆様集計お疲れ様です。交信くださった各局ありがとうございました。大雪の為、時折ノイズに悩まされながらの参加でした。

JN3ANO:各局 交信ありがとうございました。

JP3ATM:短時間のスプリントコンテストで参加しやすかったです。

JQ1CIV:「連続日交信」

JR1LEV:ありがとうございました、次回もよろしくお願いします。

JR1UJX/2:COVID-19と悪天候回避のため、今回は府内でなく単身宅から参加しました。

JR2MIO/2:集計お疲れ様です。パイルにもけることも多くあまりできませんでした。

JR5PPN:いつもお世話になります。少ない交信局数ですがログを提出します。次回も楽しんでいます。

JR6CSY:コンディションが今一つで残念でした。

JR6JHE:少ししかできませんでしたが、せっくなので書類を提出します。集計ご苦労様です。

JS2GYN:シングルバンド電信部門希望

■府外局シングルオペ 7MHz 部門

JA0QD/1:コンテスト番号がわかりにくい。協議会と社団局がなぜ2つもあるのでしょうか？ またゼロとオーも区別しにくかったです。

JA1JUR:今年も参加できてよかったです。よろしくお願いいたします。

JA1XWD:4局ですがナンバー交換できました宜しく御願います。

JA2AUV:初めてですが、短時間参加させていただきました。

JA2SWH/1:楽しく参加できました。

JA6EOD:少しの時間でしたが参加出来ました。

JA7SLK:国内コンテストの参加を楽しんでいます。

JA9XAT:次回はもう少しがんばりたいと思います。

JE1ENI:今年も参加することができました。参加証を希望します。ありがとうございました。

JE6DYV:短時間の参加でしたが楽しめました。

JE7SRK:今年もありがとうございました。楽しめました。

JF1ABZ:楽しく参加できました。

JF2KWM:3.5MHzと同じ局ばかりでした。

JG0EXP:雪の間 SWR 下がらず、また孫に誘われ短時間のみ参加でした

JG1BGT:規約をよく読まず、無効なナンバーを送ったので、0点で申告します。CWが好きです、でも QRP のほうがもっと好きです。 <https://kurobe3463.blogspot.com/>

JG1GCO:次回もがんばりたいと思います。

JG4IBI:集計ご苦労様です 次回もよろしくお願いいたします。

JG7CRR:初めてログを提出しますが、来年も参加したいと思います。

JH1MTR/4:府外局から見ると、時間は2時間ぐらいで丁度良い(^.^#)

JH4FUF:相変わらず当地からはハイバンドが NG で残念でした・・・来年こそは。集計ご苦労様です。

JH7OUW:交信頂いた各局ありがとうございました。ノイズにより8局の交信で終わってしまいました。

JJ1XQU:次回はがんばりたいと思います。少ないけど申請します。

JK1VMC:次回もがんばりたいと思います。

JK2BAP:集計、お疲れ様です。7(MHz)帯では、開始時間帯が当地ではコンディションの下がってくる時間帯で、後1時間早めて12:00～スタートにしてほしいと感じました。

JL3TOG/3:終わる直前、無線機前に辿り着いたため、参加するだけになってしまいました。ナンバーが難しいですね。

JM1WBP:電信部門を新設していただきたいです。

JM6EKY:京都府内の局が少なかった

JM7JHI:ありがとうございました。またよろしくお願いします。

JN4ESD:お世話になります。今後ともよろしくお願いいたします。

JN4THO:集計ありがとうございます。

JO1PZR:コンテストレビュー希望。次回も頑張ります。

JP3JUV:次回もがんばりたいと思います。

JR1AKD/1:チョット寒い日でしたが、移動運用でコンテストを楽しませて頂きました

JR1LEV:ありがとうございました、次回もよろしくお願いします。

JR1UJX/2:COVID-19と悪天候回避のため、今回は府内でなく単身宅から参加しました。

JR6CSY:コンディションが今一つで残念でした。

JS2GYN:シングルバンド電信部門希望

■府外局シングルオペ 14MHz 部門

JA7ERJ:次回も参加します。

JG4QFG:コンテストを楽しめました。

JK1WSH:14MHz 以外はチェックログです。2 部門目の提出になります。

JK8PBO:係りの皆様集計お疲れ様です。交信くださった各局ありがとうございました。大雪の為、時折ノイズに悩まされながらの参加でした。

■府外局シングルオペ 21MHz 部門

JJ5RBH:次回もがんばりたいと思います。

JR3AAZ:集計お世話になります。今年も、1.9 と 3.5 とにも参加させていただきましたが、今年 は、時間制のお陰で多くの方が、HIBAND に上がって来て頂いたので、大好きな21と 28で エントリーさせていただきます。KT 各局 TNXs、

■府外局シングルオペ 28MHz 部門

JA3RAZ:71 歳 1951 年 1 月 19 日

JJ5RBH:次回もがんばりたいと思います。

JR3AAZ:集計お世話になります。今年も、1.9 と 3.5 と 14 にも参加させていただきましたが、得点の多い21と 28でエントリーさせていただきます。KT各局QSO有難うございました。

■府外局シングルオペ 50MHz 部門

JE2KYI:京都府内の参加局、交信ありがとうございました。

JH3IDV:初めて参加し、エントリーしました。

J12XIUI:今年は参加局が少ないですね。雪が降ったためでしょうか？

■府外局シングルオペ 144MHz 部門

JA3MVP:今回初めての参加でした。今後ともよろしくお願いします。

JH3IDV:初めて参加し、エントリーしました。

JN3ANO:各局 交信ありがとうございました。

JO3RUL:そろそろこの京都コンテスト特有の特異的なコンテストナンバーをやめませんか？ 他のコンテストのようにもっとシンプルにしませんか？JARLのコンテスト電子サマリー作成ページでマルチの計算がうまく出来ませんよ。

■府外局シングルオペ 430MHz 部門

JA3IUB:今年は430MHzでのCWで3局しか出来ませんでしたが、FMモードと合わせて何とか10局の方とQSO出来ました。

JA3NHK:第26回京都コンテスト 430MHz で1位でした。約40年振りの参加です。

■府外局シングルオペ 1200MHz 部門

JA3MMR:次回もがんばりたいと思います。

JL3TMH/3:次回もがんばりたいと思います。

■府外局 SWL マルチバンド部門

JA0JHQ:ハイバンドも少し聞こえ、楽しめました。今後もよろしくお願い致します。

編集後記

第66回京都コンテストのコンテストレビューいかがでしたでしょうか。ここ数年はコロナ禍による外出自粛でアマチュア無線局のQRV増加によりログ提出局が大きく増えています。今年も昨年に引き続きログ提出局が全体で280局となりました。いつも、府外局の各局からお叱りを頂いておりますが、なかなか府内局の参加者のアクティビティが上がらず、今年は昨年と比べ2局プラスの57局のログ提出となりました。府内局の方がもう少し多くQRVいただけるよう、コンテスト運営に工夫をこらせないか検討していますが、アマチュア無線家の高齢化等により難しい状況です。来年の第67回はぜひとも多くの府内局の方に参加いただきたいと思います。

最後に、コンテストコンテストレビューでは皆様からご提出いただきましたログ分析だけでなく、コンテスト入賞者による貴重なノウハウ等を寄稿いただき、「こうすれば、あなたもコンテストに入賞できる(かも?)」といった視点で、入賞の秘訣を語っていただいております。寄稿頂きました各局、ご協力ありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。

このコンテストレビューが、次回の第67回京都コンテストに参加される方々の一助になることを願っています。またご提出頂きましたログのコメント等、皆様から頂いたご意見をもとに、来年はさらにコンテストを楽しんで頂けるよう規約変更を含め、検討していきたいと思います。第67回はJARL関西地方本部並びに関西6府県支部発足50周年を記念して特別ルールでの開催を計画しております。皆さん、ご期待ください。

来年の京都コンテストでお会いできることを楽しみにしています。

第66回京都コンテスト コンテストレビュー

発行：JARL 京都府支部, JARL 京都クラブ

(kt-testqa@ja3yaq.ampr.org)

発行日：2022 年 9 月 (Ver.1)

編集者：J I 6 D U E 野原 英則